



橙組・緑組・青組だより



令和7年10月31日

国立保育園

3.4.5 歳児クラス

11月号

朝晩冷え込む日が急に増え、秋のような冬のような衣服の調節に困る気候が続いています。幼児クラスでは、感染症が増え、普段より少ない子どもたちですが、ゆったりとのんびりと過ごしています。園庭では、自然と橙組や緑組、青組の子どもたち同士での関りがさらに増え、様々なアイディアを出し合いながら自然と一緒に過ごしている姿が微笑ましいです。寒暖差が大きくなるため、子どもたちの体調に気を付けながら過ごしていきたいと思います。



○だいたい組

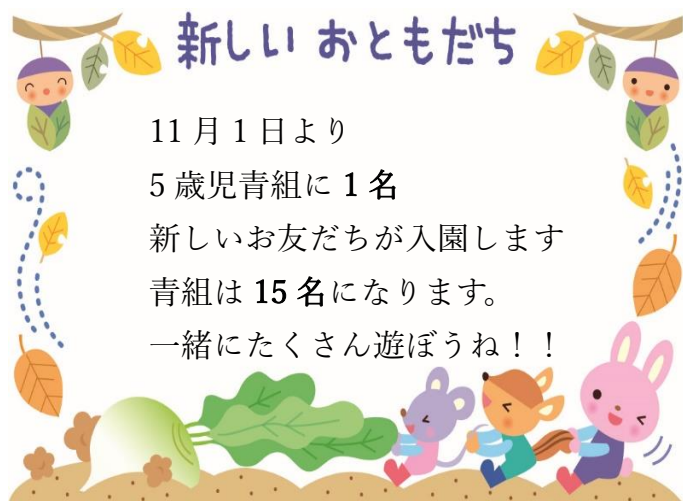
- ・気温の変化や活動に応じて衣服の調節をしながら健康的に過ごせるようにしていく。
- ・友だちとイメージを共有しながらごっこ遊びを楽しむ。

○みどり組

- ・手洗い・うがいを丁寧にし、健康に過ごす。
- ・思いを伝えあいながら、友だちとの関わりを深めていけるようにする。
- ・おたのしみ会への取り組みに興味を持ち、友だちと表現することを楽しむ。

○あお組

- ・気温の変化や活動に応じて自分で衣服の調節をし、自分自身の体調に意識して健康的に過ごしていく。
- ・友だちと意見を出し合って相談し、自分たちらしさを発揮して、協同的に遊びを楽しむ。
- ・お話のイメージを膨らませながら、様々な表現あそびを楽しむ。



11月1日より

5歳児青組に1名

新しいお友だちが入園します

青組は15名になります。

一緒にたくさん遊ぼうね！！



- ・11月より**汗拭きタオルは、使用しません。**
タオルのご用意とキッズレポのシャワー等の入力のご協力ありがとうございました。

おねがい

- 園庭で遊ぶ際には、登園時に着用してきた上着を着て遊びます。
(**フードや紐等がなく、自分で着用し、汚れてもいいもの、動きやすい物**)
- 保育園での補充に**薄手の長袖を3枚**ほどお願いします。(半袖は随時、ご返却します)
- 衣類の大きさ、記名**をご確認ください。
(小さく着脱がしにくい姿が見られています)
- 体調不良で欠席をする場合、キッズレポの伝言メモに**熱や症状など詳細を入力**していただくようお願いします。
(**感染症の場合は、必ずご連絡をお願いします**)

3歳児クラス だいたい組『えんそくごっこ！』

先日、4.5歳児クラスの秋の遠足がありました。「いってらっしゃーい！」と姿が見えなくなるまで見送っていた子どもたち。「ばすは、なにいろかな?」「どこにいくの?」「しょうわきねんこうえん、しってる!」と、楽しそうに話をしていました。橙組も同じ日に『遠足ごっこ』をしました。お弁当のぬりえを見せると



「ぬりたーい!」と、クレヨンを持ってきて、「とまとは、あか!」「からあげは、ちゃいろ!」「おべんとうは〇〇にする!」と思いつきに色を塗り、色とりどりのお弁当が出来上がりました。その後は、広々とした園庭で思う存分遊んでいた子どもたち。

「お弁当どこで食べる?」と尋ねると「あおぐみがいい!」というリクエストがあったので、テーブルの脚を畳み、子どもたちが塗ったお弁当箱のぬりえをランチョンマットにして遠足気分でお弁当を食べました。いつもと違う姿勢でどのようにして座って食べたらいいか、少し戸惑いながらも「おいしい!」と嬉しそうな表情を見せていた子どもたちでした。そして、緑組になって遠足に行けるのを心待ちにしている子どもたちです!



4歳児クラス みどり組『憧れの!』

身の回りのことを進んで行っている子どもたち。運動会後のサークルタイムでは「青組さんみたいにお支度を自分でやってみたい!」と子どもたちからお話があったり、積極的に身の回りのことを行おうとする姿が見られています。見通しを持って生活をする姿も見られるようになり、活動前や食事前には自ら片付けをしたり、食事の準備をしたりと自分たちで必要なことを考えながら生活を送っています。

また、挑戦してみようとする気持ちが大きくなってきており、栄養士から箸の持ち方を教えてもらおうと、苦戦しながらも憧れのお箸を持ってみたりと、難しいことにもどんどんチャレンジをしています。遊びの中に取り入れながら楽しく箸にも触れられるようにしていきたいです。

遊びや生活の中で上手いかない事もありますが、お友だちと話し合ったり、自分なりに解決しようと試行錯誤をしている姿に成長を感じています。

子どもたちの頑張りや挑戦しようとする姿を大いに認めながら過ごしていきたいと思います。



5歳児クラス あお組『笑顔いっぱい! 秋の遠足』

秋の遠足に出かけました。朝は少し肌寒さもありましたが、子どもたちは元気いっぱいに歩きながら、道の途中で出会ったコキアの花を見て、持っていったキラキラレンズをのぞいて「赤の色が濃くなった!」「こっちの色はこんなふうに見えるよ!」と、友だち同士で見て色とりどりの景色を楽しんでいました。

少し長い道のりでしたが、秋の自然を感じながら楽しく歩くことができました。子どもの森に着くと、「早く遊びたい!」「何するの?」とワクワクが止まらない様子。恐竜の里や霧の森では、友だちと一緒に思いきり遊び、笑顔があふれていました。待ちに待ったお弁当の時間には、「見て見て!」と嬉しそうにお弁当を見せ合いながら、にこにこ顔で完食!最後には「パークトレインに乗れるかな?」とドキドキしながら「神様お願い!」とお祈りする姿もあり、その願いが届いたのか無事に乗ることができ、大喜びでした。

緑組さんとも一緒に遊ぶことができ、とても楽しい一日となりました。

今後もみんなで秋の自然を感じながら、楽しい時間をたくさん過ごしていきたいと思います。

